

議第160号

令和2年度下呂市水道事業会計補正予算（第5号）

第1条 令和2年度下呂市水道事業会計の補正予算（第5号）は、次に定めるところによる。

第2条 令和2年度下呂市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	支 出		(計)
	(既決予定額)	(補正予定額)	
第1款 水道事業費用	1,247,677千円	△ 166千円	1,247,511千円
第1項 営業費用	1,156,609千円	△ 166千円	1,156,443千円

第3条 予算第9条に定めた経費の金額を次のように改める。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職員給与費	67,771千円	△ 166千円	67,605千円

令和2年12月18日提出

下呂市長 山内 登

令和2年度 下呂市水道事業会計補正予算実施計画

収益的收入及び支出

支 出

(単位:千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 水道事業費用			1,247,677	△ 166	1,247,511	
	1. 営業費用		1,156,609	△ 166	1,156,443	
		3. 総係費	157,503	△ 166	157,337	

令和2年度 下呂市水道事業キャッシュ・フロー計算書
 (令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位:千円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー:	
当年度純利益	△ 314,279
減価償却費	689,112
貸倒引当金の増減額(△は減少)	30
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 32
長期前受金戻入額	△ 228,556
受取利息及び受取配当金	△ 1,254
支払利息	63,799
資産減耗費	588
未収金の増減額(△は増加)	△ 205
たな卸資産の増減額(△は増加)	200
未払金の増減額(△は減少)	5,498
小計	214,901
利息及び配当金の受取額	1,254
利息の支払額	△ 63,799
業務活動によるキャッシュ・フロー	152,356
II 投資活動によるキャッシュ・フロー:	
有形固定資産の取得による支出	△ 171,715
工事負担金の受入による収入	22,462
分担金の受入による収入	5,983
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 143,270
III 財務活動によるキャッシュ・フロー:	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	76,700
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 363,491
他会計からの出資による収入	161,265
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 125,526
IV 資金増加(減少)額	△ 116,440
V 資金期首残高	1,272,492
VI 資金期末残高	1,156,052

給 与 費 明 細 書

1. 一 般 職

ア 常時勤務を要する職員

(1) 総 括

区 分	職 員 数 (人)	給 与 費				法定福利費 (千円)	法定福利 費 引当金 (千円)	合 計 (千円)	備 考
		報 酬 (千円)	給 料 (千円)	職員手当等 (千円)	計 (千円)				
補 正 後	9	0	35,325	20,877	56,202	10,447	956	67,605	
補 正 前	9	0	35,325	21,043	56,368	10,447	956	67,771	
比 較	0	0	0	-166	-166	0	0	-166	

職員手当等 の 内 訳	区 分	扶養手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務 手 当	時 間 外 及 び 休 日 勤 務 手 当	夜間勤務 手 当	管 理 職 特 別 勤 務 手 当	宿 日 直 手 当	管 理 職 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当	賞 与 引 当 金 繰 入 額	児 童 手 当	そ の 他
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	補 正 後	1,272	318	1,064	0	2,000	0	0	0	1,383	5,247	4,414	4,929	250	0
	補 正 前	1,272	318	1,064	0	2,000	0	0	0	1,383	5,413	4,414	4,929	250	0
	比 較	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-166	0	0	0	0

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説明	備考		
職員 手当	-166	その他の増減分	-166	期末手当支給月数の引下げに伴う減 -166 千円			
				区分		行政職	技能労務職
				月分		-0.05	-0.05
				実施時期		R2.11	R2.11

(3) 給料及び職員手当の状況

ア. 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月 分)	職制上の段階・ 職務の級等によ る加算措置	備 考
	6 月 (月 分)	1 2 月 (月 分)			
本 年 度	2.250	2.200	4.450	有	
前 年 度	2.250	2.250	4.500	有	
国 の 制 度	2.250	2.200	4.450	有	

令和2年度 下呂市水道事業予定貸借対照表
(令和3年3月31日)

単位:千円

	資産の部		
1. 固定資産			
(1)有形固定資産			
イ 土地		506,336	
ロ 建物	572,556		
減価償却累計額	<u>△ 137,993</u>	434,563	
ハ 構築物	11,689,985		
減価償却累計額	<u>△ 2,544,877</u>	9,145,108	
ニ 機械及び装置	2,363,700		
減価償却累計額	<u>△ 1,101,045</u>	1,262,655	
ホ 車両運搬具	5,894		
減価償却累計額	<u>△ 5,611</u>	283	
ヘ 工具器具及び備品	22,687		
減価償却累計額	<u>△ 14,181</u>	8,506	
ト 建設仮勘定		18,454	
有形固定資産合計			11,375,905
(2)無形固定資産			
イ 電話加入権		41	
無形固定資産合計			41
(3)投資その他の資産			
イ 基金		0	
投資その他の資産合計			0
固定資産合計			11,375,946
2. 流動資産			
(1)現金預金		1,156,052	
(2)未収金		64,470	
貸倒引当金		△ 1,680	
(3)貯蔵品		10,925	
(4)その他流動資産		7,801	
流動資産合計			1,237,568
資産合計			12,613,514

負債の部

3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		3,355,105	
固定負債合計			3,355,105
4. 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債		375,124	
(2) 未払金		93,201	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金		4,928	
ロ 法定福利引当金		956	
(4) その他流動負債		5,000	
流動負債合計			479,209
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 国庫補助金	805,928		
ロ 工事負担金	842,692		
ハ 受贈財産評価額	894,070		
ニ 県補助金	1,993,181		
長期前受金合計		4,535,871	
(2) 長期前受金収益化累計額			
イ 国庫補助金	△ 237,179		
ロ 工事負担金	△ 252,278		
ハ 受贈財産評価額	△ 100,771		
ニ 県補助金	△ 186,515		
長期前受金収益化累計額合計		△ 776,743	
繰延収益合計			3,759,128
負債合計			7,593,442

資本の部

6. 資本金			5,402,211
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	14,808		
資本剰余金合計		14,808	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	80,686		
ロ 建設改良積立金	52,561		
ハ その他積立金	0		
ニ 当年度未処分利益剰余金	△ 530,194		
利益剰余金合計		△ 396,947	
剰余金合計			△ 382,139
資本合計			5,020,072
負債資本合計			12,613,514

令和2年度 下呂市水道事業会計に関する注記表

●重要な会計方針に係る事項に関する注記

1.固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産

定額法を採用している。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおり。

建物 16～60年

構築物 5～60年

機械及び装置 6～20年

車両及び運搬具 4～5年

工具器具及び備品 5～15年

(2)無形固定資産

定額法を採用している。

2.重要なリース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3.引当金の計上基準

(1)貸倒引当金

債権の貸し倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等については個別に回収の可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上している。

(2)退職給付引当金

岐阜県市町村職員退職手当組合に支払う負担金については、毎事業年度支払う一定の負担金(一般負担金)のみを公営企業が負担しており、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担(収支差額の調整のために支払う負担金、組合脱退時の清算金等を含む)をすべて一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

(3)賞与引当金、法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当、及びそれらに係る共済費の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

4.消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

●予定貸借対照表に関する注記

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は161,202千円である。

●セグメント情報に関する注記

1. 下呂市水道事業では、水道事業及び簡易水道事業を運営していることから、水道事業及び簡易水道事業の2つを報告セグメントとしている。
各報告セグメントの事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
水道事業	簡易水道事業以外の地区において水道水を供給する業務
簡易水道事業	萩原、小坂、下呂(一部)、金山、馬瀬地区の各地域において水道水を供給する業務

2. 報告セグメントごとの営業収益等

当年度(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

	水道事業	簡易水道事業	合計
営業収益	234,988	379,927	614,915
営業費用	284,104	837,106	1,121,210
営業損益	△ 49,116	△ 457,179	△ 506,295
経常損益	△ 40,362	△ 273,917	△ 314,279
セグメント資産	3,621,321	8,992,193	12,613,514
セグメント負債	1,115,019	6,478,423	7,593,442
その他の項目			
他会計繰入金	-	161,265	161,265
減価償却費	143,230	545,883	689,113
特別損失	-	-	0
固定資産増加額	32,124	139,591	171,715

●その他の注記

1. 賞与引当金の目的使用による取崩について

当事業年度において、夏季分の期末手当・勤勉手当及びそれに伴う法定福利費として8,798千円を支給するため、賞与引当金4,928千円、法定福利費引当金956千円を取り崩す。

令和2年度 下呂市水道事業会計補正予算実施計画明細書

収益的收入及び支出

支 出 (単位:千円)

款	項	目	既決予算額	補正予定額	計	勘 定 科 目 説 明		
						節	金 額	附 記
1	水道事業費用		1,247,677 (35,233)	△ 166 (0)	1,247,511 (35,233)			
	1	営 業 費 用	1,156,609 (35,233)	△ 166 (0)	1,156,443 (35,233)			
	3	総 係 費	157,503 (7,608)	△ 166 (0)	157,337 (7,608)	職 員 手 当 等	△ 166	期末手当 77 減 期末手当(簡易水道) 89 減

()内は仮払消費税